



検査情報月報3月号 ▶ 概要版 ◀



衛生研究所のInstagram
フォローお願いします！

▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。

2026年3月発行

アレルギー物質を含む食品検査（令和7年度）

- ▶ 現在、食物アレルギーの原因となることが知られている食品原材料のうち、症例数が多いものや重篤度の高いもの8品目（卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに、くるみ）が特定原材料として指定されています。加工食品にこれら特定原材料を含む場合、その旨を表示することが義務付けられています。
- ▶ しかし、表示の記載漏れや製造・調理施設での混入（コンタミネーション）等により、食物アレルギーのある人がその食品を知らずに食べることで、じん麻疹、下痢、呼吸困難等のアレルギー症状を引き起こし、中には死に至るケースもあります。

主な結果 ▶ 卵を使用していないとされる食品53検体、乳を使用していないとされる食品42検体、小麦を使用していないとされる食品28検体について、それぞれELISA法によるスクリーニング検査を行いました。

- ▶ ELISA法によるスクリーニング検査の結果、**すべて陰性**（10ppm未満）でした。

器具及び容器包装の規格試験の検査結果（令和7年度）

- ▶ 食器や調理器具、包装材などは、食品と直接接触して使用されることから、一部が剥離又は化学物質が溶出して食品が汚染される可能性があります。そのため食品に接触する器具及び容器包装については食品衛生法で規格が設定されており、この規格に適合している必要があります。

主な結果 ▶ 令和7年度に各区福祉保健センターが市内で収去した合成樹脂製の容器包装等25検体について、器具及び容器包装の規格試験を行いました。

- ▶ 検査の結果、**すべての検体が規格に適合**していました。

横浜市衛生研究所WEBページ情報

- ▶ 衛生研究所は保健所と連携しながら、科学的・技術的支援機関として、市民生活に密着した健康・安全・安心に関する試験検査や調査研究を実施しています。また、これらの業務で得られた感染症、保健、食品衛生、生活環境衛生、薬事に関連する情報を、WEBページなどで公開しています。

感染症に気をつけよう（感染症に気をつけよう(最新号)はこちら）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/kansen-center/shimin/kiwotukekyou.html>